

ふくしまと韓国の架けはしプログラムⅡ（招へいプログラム） （対象国：韓国，テーマ：ふくかんの農食品文化交流を韓国に広く発信，交流の拡大と定着に向けて事業を進める）の記録

1. プログラム概要

大田(テジョン)，郡山(クンサン)，全州(チョンジュ)，益山(イクサン)などの農食品関係者，全州市孝子洞の地域姉妹提携交流関係者，その他の地域から選抜された社会人 101 名が，2月20日から3月1日までの9泊10日の日程で来日し，「ふくかんの農食品文化交流を韓国に広く発信，交流の拡大と定着に向けて事業を進める」をテーマとしたプログラムに参加しました。

一行は東京都のほか福島県に7泊8日滞在し，福島県の農食品に関するワークショップ，農家民泊，農業視察，食文化体験や視察，風評払拭のための関係者との意見交換・交流等を実施しました。プログラム中，各地域の特産物や伝統文化，日本の自然等に強い関心を示し，各々関心事項や体験について SNS を通じて積極的に対外発信を行いました。

また，帰国前の成果報告の場では，訪日経験を生かした帰国後のアクションプラン(活動計画)について組ごとに発表しました。

【訪問地】

東京都，福島県，栃木県

2. 日程

2月20日（月）

（1・3組）入国（成田空港），【視察】お台場，秋葉原，上野

2月21日（火）

（1・3組）【視察】浅草・仲見世

（2組）入国（成田空港）

（全組）【見学】都内の福島・宮城・岩手のアンテナショップ

2月22日（水）

（1組）福島県へ移動，【文化体験】福島産食材の人参を使った郷土料理「いか人参」作り，【交流・意見交換】農民連の婦人会

（2組）栃木県へ移動，【視察】日光市内，福島県へ移動，【交流】福島吾妻地区の方と交流

（3組）栃木県へ移動，【視察】日光東照宮，福島県へ移動

（全組）【歓迎会】福島市吾妻学習センターにて歓迎会，福島県の梨農家による「フルーツ王国福島」と題してプレゼンテーション，韓国の日本の合唱披露，福島大学生による「よさこい」披露，三味線，日本伝統舞踊披露，吾妻地域の方々と福島産食材での食事会

2月23日（木）

【交流・意見交換】福島大学での2回のプレゼンテーションとワークショップ

プレゼンテーション①福島大学，林薫平先生「福島農業人の挑戦」

プレゼンテーション②JA Fukushima未来，高野厨優花さん「ふくしまの農業の安全をうったえる」

【文化体験】雅楽，和太鼓，茶道，三味線を組ごとに交替し体験

2月24日（金）

【視察】いわきワンダーファームにてイチゴやトマト狩り体験，【体験】いわきデイクルーズ，フラダンス，【意見交換会】いわき市の安全性について市民と交流会

2月25日（土）～27日（月）

【視察】会津鶴ヶ城，酒蔵，大内宿，【文化体験】赤べこ絵付け

2月26日（日）

【視察】野口英世記念館，世界のガラス館，【文化体験】そば打ち，座禅

2月27日（月）

【視察】JA ここら直販所（吾妻，矢野目，黒岩），食品検査場（放射能モニタリングセンター），【文化体験】着物着付け

2月28日（火）

【視察】福島市内商業施設，報告会

3月1日（水）

出国（成田空港）

3. プログラム記録写真

	
2月23日 プレゼンテーション「ふくしま	2月24日 いわき市民との交流会「いわき

<p>農業人の挑戦」(福島県福島市)</p> <p>2月23日 프레젠테이션 ‘후쿠시마 농업인의 도전’ (후쿠시마현 후쿠시마시)</p>	<p>の安全性をうたえる」(福島県いわき市)</p> <p>2月24일 이와키시민과의 교류회 ‘이와키 안전성을 보고’ (후쿠시마현 이와키시)</p>
	
<p>2月27日 着物体験後, 着付けしていただいた地元の皆さんと (福島県二本松市)</p>	<p>2月24日 いわきのワンダーファームにて, イチゴ狩り体験 (福島県いわき市)</p>
<p>2월 27일 기모조체험후 입혀주신 지역 주민분들과 (후쿠시마현 니혼마쓰시시)</p>	<p>2월 24일 이와키 완다팜에서 딸기수확 체험 (후쿠시마현 이와키시)</p>
	
<p>2月22日 農民連の主婦らと郷土料理体験後の懇談 (福島県福島市)</p>	<p>2月28日 報告会 (福島県福島市)</p>
<p>2월 22일 농민연합회 주부들과 향토요릿체험후 담화 (후쿠시마현 후쿠시마시)</p>	<p>2월 28일 보고회 (후쿠시마현 후쿠시마시)</p>

4. 参加者の感想 (抜粋)

◆ 韓国 社会人

- ・ 福島に1週間滞在と聞いて家族が猛反対したが、昨年福島に行った人から「全く問題ない」と言われたのを信じて来てみてよかった。日本だけではなく、福島がとても好きになった。放射能汚染を理由に訪日を反対した娘たちを連れてきたい。(農業関係者)
- ・ このプログラムで、私たちはいかに福島の皆さんに失礼なことをしていたか分かり、これ

までの自分の言動が恥ずかしくなった。これからは福島の広報大使となって、福島の安全を伝え、福島の皆さんの辛さを少しでも減らすように協力したい。(地域姉妹提携組)

- ・ 正直なところ日本に好意的な感情はなかったが、先進的な技術を沢山持っている国であり、特に農業は優れていると思っていた。今回の事業に参加したことで、多くの日本人に出会い、優しさに触れ、感動することが多かった。私たちと似ている部分も多くあり、隣人である私たちと仲良くするために、このような民間交流が非常に友好的であると思う。私はこれから福島ファンとなり、まずは、私の周辺の人から福島について伝えていくことにしたい。(交流拡大地域、大邱市民)

5. 受入れ側の感想

◆ 地元のボランティア

- ・ 福島での交流会に参加し、韓国の農業関係の皆さんが朗らかですぐに親しくなりました。福島の農業にも関心を持ってくれて、言葉は通じなくても、日ごとに放射能に対する誤解が解けていくことを感じました。私も韓国に行ってみたいです。韓国の農業や食品に興味を持つようになりました。(吾妻地域住民)

◆ JA 吾妻支所関係者

- ・ 元気で明るい韓国の皆さんに出会って本当に良かったです。韓国と福島が交流できるようになったら、地元の農家の皆さんにも新しい世界が広がることになるかもしれないと思いました。支所としても、かかわることができてうれしいです。これから、吾妻地区のみなさんにふくかんねっこの活動を知って頂けるよう、支所としても協力していきたいです。機会があれば韓国に行ってみたいです。

◆ ふくかん事務局関係者

- ・ 福島の風評被害払拭に少しでも役に立ちたいと思い参加しました。人と人との交流がどんどん輪が広がるようになっていくのを目の当たりにして、感動するばかりです。今度は、韓国の全域に福島ファンを作っていこうとしている民間グループの活動に微力ながらも協力していきたいです。

6. 参加者の対外発信

<p>Eunjoung Cha 2月23日 · Instagram · 島</p> <p>환영식중 우리합창단공연 및 일본인들의 공연.대기실에서 대학생팀과 대화하며 서로 파이팅해주며 정지적인 색깔을 잊은채 모두가 하나된 느낌.문화예술이란 화합의 방법중하나일까.조심스레 생각해 본다.</p> <p>#건복혁신도시#달빛하모니#합창단 #일본 #후쿠시마 #Jenesys2016후쿠칸 #농식품문화교류 #여행 #느낌</p>	<p>Jang Jasonさんが写真4件を追加しました。 2月27日 · 福島県 二本松市 · 島</p> <p>후쿠시마현 원전 사고 후 이들이 농산물에 대해 얼마나 철저하게 모니터링하는지를 보기 위해 모니터링센터를 방문.자세한 설명을 들었다. 질문까지 주고 받으며 그 곳 농산물이 대해 점점 더 안전하게 여기게 되었다.</p> <p>오후에는 후쿠시마현 니혼마치시 다케온천지구 내 쿠누기다이라호텔에서 열린 니혼마치시 분들과의 교류회.</p> <p>한국 여성들은 기모노까지 예쁘게 차려입고 현지분들과 함께 일본 전통춤 오도리(여름 베고 묶어 먼지는 통증을 나타내는 춤)를 추는 이색적인 경험을 하였다.</p> <p>기모노를 입는 법을 가르치며 직접 입혀주시고 춤과 노래로 함께 해 주신 니혼마치시 분들에게 깊은 감사를 드린다. 너무 많은 인원이 함께 하는 바람에 전체 분위기가 다소 소란스러웠지만 재미있는 경험이었다.</p> <p>일본 정식으로 저녁 식사를 마친 후 후토키 오도리(ひょっとこ踊り) 춤 공연이 있었다. 꽃 생김 남자탈을 쓰고 익살스럽고 예리한 움직임을 하는 민속춤의 하나로 보는 이들과 함께 어우러지는 재미있는 시간이였다.</p>
<ul style="list-style-type: none"> •福島での歓迎会についての発信 •福島市の吾妻地域の住民の皆さんが歓迎会を開いてくださり、福島市民合唱団の皆さんとコラボ公演をした。また伝統芸を披露していただくなど、心から私たち全州市民を迎えいれてくださった。 	<ul style="list-style-type: none"> •農協放射能モニタリングセンターについて発信 •福島ではすべての食品に対して放射能測定を徹底的に行っていることを知った。検査システムが科学的であること、市民意識がしっかりしていることを発信した。
<ul style="list-style-type: none"> •후쿠시마환영회에 대해 발신 •후쿠시마시의 아즈마지역 주민들이 환영회를 열어주고 후쿠시마시민합창단과 코라보공연했다.또한 전통예능을 선보이고 성심어린 환영을 해주었다. 	<ul style="list-style-type: none"> •농협방사능 모니터링센터에 대해 발신 •후쿠시마에서는 모든 식품을 방사능측정을 철저히 하고 있다는 것을 알게 됐다. 검사시스템이 과학적이고 시민의식도 확실하다는 것을 발신했다.

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

	
<p>2月28日 アクション・プランの発表1 福島での農産物に対する放射能検査を徹底していることを確認, 帰国後は福島を安全を伝える活動をする。</p>	<p>2月28日 アクション・プランの発表2 福島でのゴルフコンペを積極的に考え, 今年中に仲間とゴルフに来る。福島が元気であることを伝え, 地域同士の交流に繋がりたい。</p>
<p>2월 28일 액션플랜 발표 1 후쿠시마에서 농산물에 대한 방사능검사를 철저하게 하고 있다는 것을 확인해서 귀국해서는 후쿠시마의 안전을 많은 사람들에게 전하는 활동을 하겠다.</p>	<p>2월 28일 액션플랜 발표 2 후쿠시마에서 골프콘페를 적극적으로 생각 하겠다. 올해중에 친지들과 골프를 하러 오려고 한다. 그리고 후쿠시마가 평온하다는 것을 전하고 지역교류에 연결하고자 한다.</p>